ISO/TC 68 が担当している国際標準規格等について

● SC 2 (金融サービス向けセキュリティ)

<u>SC 2</u>は、金融サービスに関連するセキュリティについての国際標準化を担当する分科委員会である。事務局は英国規格協会(BSI: British Standards Institution)が務めている。

発行済み規格等

	規格番号	名称	概要	参考資料
Ī	ISO 5158	モバイル金融サービス ― 顧客の本人確認にかかるガイドライン	オンラインでの顧客の本人確認に関する規格。	2023 年 4 月 28日公表、ISO パネル (第 6 回)資料
I	ISO 9564	暗証番号 (PIN) のマネジメントとセキュリティ	金融機関の取引カード(キャッシュカード、クレ	
	Part 1	パート 1:カード取引における PIN の基本原則および要件	ジットカード、デビットカード)等とともに利用	
	Part 2	パート 2: PIN の暗号アルゴリズム	される暗証番号(PIN: Personal Identification Number)について、その設定、保管、入力、送	
	Part 4	パート 4:電子商取引の決済において PIN を扱うときの要件	信等に関する一般的な規則を定めた規格。	
<u>I</u>	SO 11568	金融のリテール向けサービスの鍵管理	リテール金融分野、特に現金自動支払機/現金自動預払機 (CD/ATM: Cash Dispenser/Automated Teller Machine) や販売時情報管理 (POS: Point of Sales) のシステムでPINを暗号化する際に、CD/ATMとセンターが暗号鍵を安全に共有するための鍵管理方式を定めた規格。	

ISO 13491	リテール金融で用いるセキュアな暗号装置	リテール金融取引において利用される物理的かつ	
Part 1	パート 1: コンセプト、要件および評価方法	機能的にセキュアな暗号装置(SCD : Secure	
D. 4.9	パート 2:金融取引に用いるデバイスに対するセキュリティ要件	Cryptographic Devices)に要求される機能に関	
Part 2	にかかるチェックリスト	する規格。	
		ISO 8583(金融取引カード用の通信メッセー	
		ジ) のデータ項目のうち「セキュリティ関連制御	
ISO 13492	ISO 8583-1 (金融取引カード用の通信メッセージ) のデータ要素	情報」および「鍵管理情報」に、共通鍵暗号アル	
150 15452	を暗号化する際の鍵管理	ゴリズム、DEA:Data Encryption Algorithm	
		∜ TDEA : Triple Data Encryption Algorithm	
		を適用する際の要求事項を定めた規格。	
	暗号アルゴリズムとその使用に関する推奨事項	TC 68 の金融サービス規格で使用する際の推奨	
ISO/TR 14742		暗号アルゴリズムのリスト、および、その鍵長、	
150/11x 14742		関連パラメーターと使用日に関するガイドライン	
		を定めた技術報告書。	
	共通鍵暗号を利用したメッセージ認証の要求事項	金融サービス関連のメッセージの完全性を保護	
		し、メッセージが許可されたソースから発信され	
		たことを確認するための、送信プロセスとは独立	
<u>ISO 16609</u>		した手順を定めた規格。	
		メッセージ認証コード(MAC: Message	
		Authentication Code)の計算用の承認されたブ	
		ロック暗号のリストについても紹介している。	
		データの暗号化保護のためのトリプル DEA	
ISO/TR 19038	トリプル DEA の利用モードの実装ガイドライン	(DEA: Data Encryption Algorithm) の利用	
190/11/ 19090	トリノル DEA の利用モートの美装カイトフィン	モードの安全で効率的な実装に関する技術サポー	
		トと技術詳細に関する技術報告書。	
ISO 19092		金融業務において生体認証を利用する際のセキュ	
150 19092	生体認証におけるセキュリティの枠組み	リティ確保のための枠組みを定めた規格。	

ISO 20038	AES : Advanced Encryption Standard を用いた鍵ラップ	暗号鍵を伝送する際のパッケージ化する方法を定	
150 20038		めた規格。	
		金融業務で公開鍵基盤(PKI:Public Key	
	△ 両機関のたみの公開鍵甘処(DIZI) ファネンネンズ室田よっトッッ゚┼タトの	Infrastructure) を利用する際に必要となる証明	
<u>ISO 21188</u>	金融機関のための公開鍵基盤(PKI)にかかる運用および方針の	書ポリシー(CP:Certificate Policy)、および	
	枠組み 	認証局運用規程(CPS:Certification Practice	
		Statement) の作成方法を定めた規格。	
	サードパーティの支払サービスプロバイダー (TPPs)	サードパーティの支払サービスプロバイダー	
		(TPPs : Third-party Payment service	
ICO/IDD 01041		Providers)とアカウントサービスの支払サービ	
<u>ISO/TR 21941</u>		スプロバイダー(ASPSPs:Account Servicing	
		Payment Service Providers)の間のインターフ	
		ェイスに関する調査結果の技術報告書。	
	サードパーティの支払サービスプロバイダー (TPPs) の情報システムにおけるセキュリティ要件	サードパーティの支払サービスプロバイダー	
<u>ISO 23195</u>		(TPPs) の情報システムにおけるセキュリティ	
		要件。	
	△京山井、 ビファナッナス 八歩刑 →帳 井径(DI T・D: 11 1 1 1	金融分野で使用されるブロックチェーン、または	
ISO/TR 24374	金融サービスにおける分散型台帳技術(DLT: Distributed	分散型台帳技術を用いたシステムにおける暗号鍵	
	Ledger Technology) やブロックチェーンのセキュリティ技術	の管理について説明した技術報告書。	

審議中の規格等

規格番号	名称	概要	参考資料
		新設	
<u>ISO 5201</u>	バーコード決済のセキュリティ	QR コードやバーコードを用いたキャッシュレス決	
		済に対するセキュリティに関する規格案。	
ICO/TC OF 4C	サードパーティの支払サービスプロバイダー (TPPs) の情報シ	新設	
<u>ISO/TS 9546</u>	ステムにおけるセキュリティ要件のためのガイドライン	ISO 23195 に対するガイドライン案。	
ISO 9564	暗証番号 (PIN) のマネジメントとセキュリティ		
Part 5	パート 5: PIN とその関連データにかかる生成、変更、確認方法	新設	
ISO 13491	リテール金融で用いるセキュアな暗号装置		
Part 1	パート 1:コンセプト、要件および評価方法	既存規格の改正	
		既存規格の改正	
<u>ISO/TS 14742</u>	暗号アルゴリズムとその使用に関する推奨事項	既存文書はTR(技術報告書)であるが、改正版は	
		TS(技術仕様書)として発行する計画。	
		新設	
ICO 10000	サードパーティの支払サービスプロバイダー (TPPs) 向けのセ	システム開発、テスト、導入、運用、監査に至るサ	
<u>ISO 18960</u>	キュリティ・マネジメントと実装ガイダンス	ードパーティの支払サービスプロバイダーの全体的	
		なセキュリティ・マネジメントに関する規格案。	
ISO 20038	AES: Advanced Encryption Standard を用いた鍵ラップ	既存規格の改正	
ISO/TS 23526	デジタル通貨のセキュリティ	新設	

● SC 8 (金融サービスにおける参照データ)

SC8は、金融サービスにおける参照データ、特に識別子やコードに関する国際標準化を担当する分科委員会である。事務局はスイス規格協会(SNV: Swiss Association for Standardization)が務めている。

発行済み規格等

規格番号	名称	概要	参考資料
		貿易取引や銀行業務において使用される通貨の表示方法を	
ICO 4917	通貨コード	定めた規格。英文字3桁と数字3桁の2種類のコード体	2015年6月30日公
<u>ISO 4217</u>	理員コート	系がある。例えば、米ドルであれば、USD および 840、	表「ISO 4217」
		日本円であれば JPY および 392 となっている。	
		店頭デリバティブの商品を識別するための 12 桁のコード	
	 固有商品識別子(UPI:Unique Product	体系を定めた規格。	
<u>ISO 4914</u>	Identifier)	最初の2桁がQZ、次の9桁が商品固有のコード、最後の	
	identifier)	1 桁がコンピュータ処理用のコードである「チェックディ	
		ジット」となっている。	
ISO 5009	組織や法人を代表する個人の公的役割(OOR:	組織や法人を代表して行動する人の公式な役割を構造化さ	
150 5009	Official Organizational Roles)	れた手法で示す規格。	
	社内 BPoS ハンドブックのためのベストプラクティス	銀行商品またはサービス(BPoS)のハンドブックを作成す	
<u>ISO/TR 6083</u>		るにあたってのベストプラクティスを提供する規格。ISO	
		21586 のガイダンスとなるもの。	
		有価証券を特定する 12 桁のコードを定めた規格。	
	国際証券コード(ISIN:International Securities	最初の2桁がアルファベットで国名を表し(日本は	
<u>ISO 6166</u>	Identification Numbering System)	JP)、次の9桁が証券コード、最後の1桁がコンピュー	
	Identification Numbering System)	タ処理用のコードである「チェックディジット」となって	
		いる。	
ISO 9019	証券における証書の番号付け	発行者や発行国に関係なく、すべてのタイプの証券に適用	
100 9019	品がでもがる配音が併みじた	される証券証書の番号付けに関するルールを定めた規格。	

F			1
		SWIFT で利用される、国際的に金融機関を唯一に識別す	
		るコードを定めた規格。	
ICO 0269	金融機関識別コード(BIC: Business Identifier	SWIFT コードと呼ばれることもある。コードは8文字か	2015年6月30日公
<u>ISO 9362</u>	Code)	11文字で構成されており、 最初の4桁が金融機関コー	表「ISO 9362」
		ド、次の2桁が国名、次の2桁が所在地のコードで最後	
		の3文字は支店コード(任意付与)。	
ICO 10000	市場識別コード(MIC:Codes for exchanges and	各国の証券市場(証券取引所)を特定するための4文字の	
<u>ISO 10383</u>	Market Identification)	英数字コードを定めた規格。	
ICO 10000	金融商品分類コード(CFI:Classification of	「株式か債券か」、「議決権が有るか、無いか」など証券	
<u>ISO 10962</u>	Financial Instruments code)	の属性を示すための6桁のコードを定めた規格。	
ICO 19010	国際銀行口座番号(IBAN: International Bank	同數 AC - 南亚 - 2 - 2 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4 - 4	
ISO 13616	Account Number)	国際銀行口座番号を定めた規格。	
Part 1	パート 1 : IBAN の構造	銀行の所在国、支店、口座番号を特定する最大34桁の番	
Part 2	パート2:IBAN 登録局の役割と責任	号。主に欧州や中東諸国で利用されている。	
ISO 17442	取引主体識別子(LEI:Legal Entity Identifier)		2015年6月30日公
		 金融取引に参加する取引主体(法人・ファンド)を明確か	表「ISO 17442」、
Part 1	パート1:割当	つ一意に識別する 20 桁のコードを定めた規格。	2020年11月27日
Part 2	│ │パート2:デジタル証明書への適用		<u>公表 ISO パネル</u>
			<u>(第1回) 資料</u>
<u>ISO 18774</u>	金融商品短縮名称・略称コード(FISN: Financial	金融商品の発行者の短縮名と商品の略称からなる最大 35	
	Instrument Short Name)	桁の英数字のコードを定めた規格。	
<u>ISO 20275</u>	法人形態コード (ELF: Entity Legal Forms)	法人形態を示す4桁の英数字のコードを定めた規格。	
ISO 21586	BPoS (Banking Products or Services) の記述仕様	金融機関の商品やサービスを説明するために必要な項目を	
100 21000	27 of (Edining Fredhold of Soft) 1000) And Edinis	定める規格。	
ISO/TR 21797	金融商品の識別の概要	現在利用されている金融商品の識別子(ティッカー・シン	
100/11/21/01	正 田立田日 、 、	ボル等)の概要を示した技術報告書。	
ISO 23897	固有取引識別子(UTI:Unique Transaction	OTC デリバティブの取引を一意に特定するための 52 桁の	
100 20091	Identifier)	識別子を定める規格。	

I	SO 24165	デジタルトークン識別子(DTI:(Digital Token Identifier)		
	Part 1	パート1:登録および割当方法	す 9 桁の識別子を定める規格。最初の 8 桁がトークン番 号、後ろ 1 桁はチェックディジット。	<u>公表 ISO パネル(第</u> 4回)資料
	Part 2	パート2:登録時のデータ要素		
			自然人を一意に特定するための 15 桁の識別子を定める規	
<u>I</u>	SO 24366	自然人識別子(NPI:Natural Persons Identifier)	格。最初の13桁が自然人のコード、後ろ2桁はチェック	
			ディジット。	

審議中の規格等

規格番号	名称	概要	参考資料
ISO 17442	取引主体識別子(LEI:Legal Entity Identifier)		
		新設	
Part 3	パート 3 : 検証可能な LEI	vLEI と呼ばれる LEI を用いたデジタル ID にかかる規	GLEIF ホームページ
		格案。	
ISO 18774	金融商品短縮名称・略称コード	既存規格の改正	
150 10774	(FISN : Financial Instrument Short Name)	が行が作いた。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
ISO 24165	デジタルトークン識別子		
150 24165	(DTI : (Digital Token Identifier)	既存規格の改正	
Part 1	パート1:登録および割当方法	気行規格の以正	
Part 2	パート2:登録時のデータ要素		
ISO 24366	自然人識別子(NPI:Natural Persons Identifier)		
Down 0	パート2:自然人識別子のライフサイクル全般にお	新設	
Part 2	ける運用と管理	ISO 24366 に足りない要素を追加する規格案。	

● SC 9 (金融サービスにおける情報交換)

<u>SC 9</u>は、金融サービスに関連するメッセージフォーマットなど情報交換の際の仕様に関する国際標準化を担当する分科委員会である。事務局はフランス 規格協会(AFNOR: Association française de normalisation)が務めている。

発行済み規格等

規格番号	名称	概要	参考資料
		手形・小切手等で利用される磁気インク文字認識	
ISO 1004	磁気インク文字認識(MICR:Magnetic Ink Character	(MICR: Magnetic Ink Character Recognition) \mathcal{O}	
150 1004	Recognition)	各種仕様を定めた規格。英数字を印刷した場合の特徴	
		的な不良などの考慮事項を含む。	
Don't 1	パート1: E13B の特徴	MICR の主要フォントである E-13B の特徴を定めた	
<u>Part 1</u>	ハート 1:EI3D の付取	規格。	
D. 4.9	S LO COMO TO OHEAR	MICR の主要フォントである CMC-7 の特徴を定めた	
$\frac{\text{Part } 2}{}$	パート 2: CMC-7 の特徴	規格。	
ISO 3531	Fix Session Layer Protocol に関する規格		
D. 4.1	パート1: タグ値のエンコーディング	FIX メッセージの構文の 1 つである FIX タグ値エ	
<u>Part 1</u>		ンコーディングの仕様を定めた規格。	
Don't 9	パート 2: Fix Session Layer	FIX セッション層標準とそのセッションプロファイル	
<u>Part 2</u>		の使用を定めた規格。	
D. 4.9	パート3: テストケース	FIX セッション層標準のすべてのバージョンに適用さ	
Part 3		れる適合性テストのことを定めた規格。	
ISO 5116	金融およびビジネスレポーティングにおける透明性の向上		
Part 1	パート1:金融監督報告に用いる欧州データポイント方式	データポイントモデルの概念やその基礎となる用語な	
Part 2	パート2:データポイントモデルを生成する際のガイドライン	どについて定めた規格。	
Part 3	パート3:データポイントモデルと多次元データモデルの対応関係		

		金融サービスの参照データを配付する際のモード、主
ISO/TR 7340	金融サービスにおける参照データの配付	要技術、論理モデル、物理実装モデル、データ管理
150/11 /540	金融ケーンでありる参照ケークの配門	(データストレージおよびデータセキュリティ)、お
		よびサービス品質管理について説明したもの。
ISO 8532	証券番号の伝送のためのフォーマット	電子メディアで証券番号を他の組織や企業に送信する
150 6552	証分番号の位送のためのフォーマット	際のフォーマットに関する規格。
ISO 8583	金融取引カード用の通信メッセージ	
Part 1	パート1:電文、データ要素、コードの値	カードによる取引において、加盟店端末とカード発行
D. 4.9	パート 2:機関識別コード(IIC:Institution Identification	機関等の間で交換される通信メッセージに関する規
$\frac{\text{Part } 2}{}$	Codes) の適用及び登録の手順	格。
Part 3	パート3:電文、データ要素、コードの値の維持管理方法	
	光学文字認識(OCR: Optical Character Recognition)が可能な 文字列の位置と構造	有価証券上に OCR 装置で読取り可能な文字列を印刷
<u>ISO 9144</u>		するため、印刷領域の場所とサイズ、その文字列の位
		置、その文字列の構造と内容を定義した規格。
		電子データ交換(EDI:Electronic Data
	YA (本担) () () () () () () () () ()	Interchange)を通じて金融機関・顧客間で債権者照
<u>ISO 11649</u>	送金情報へ付される構造化された債権者照会(creditor	会(creditor reference)という番号を交換すること
	reference)	により、データ処理の STP(Straight Through
		Processing)化を図る目的で開発された規格。

ISO 12812	モバイル金融サービス	モバイル金融サービスにかかるセキュリティ技術や取
100 12012	C 177 HAIDA 7	引方法を定めた規格。
Part 1 (IS)	パート1(国際標準):一般的フレームワーク	モバイル金融サービスの概要。
		モバイル金融サービスのセキュリティ管理(認証・暗
Part 2 (TS)	パート2(技術仕様):セキュリティおよびデータ保護	号化プロトコル・デジタル署名等) のフレームワー
		ク 。
D + 0 (MG)	2. 1 g (世俗仏塔) . 人動マプリのニノマルノカモ笠田	モバイル金融サービスで使用されるアプリケーション
Part 3 (TS)	パート 3(技術仕様):金融アプリのライフサイクル管理	の相互運用可能なライフサイクル管理。
D (MC)	パート4(技術仕様):個人向けモバイル決済	相互運用可能な個人向けモバイル決済の実装にかかる
Part 4 (TS)		総合的要件と推奨事項、および特定のユースケース。
	パート5(技術仕様):ビジネス向けモバイル決済	消費者等個人がモバイル機器を使用して、支払い業者
Part 5 (TS)		等のビジネス・エンティティへ支払を行うメカニズム
		に関する規格。
ISO 15022	メッセージスキーム (データフィールドの辞書)	
_	パート1: データフィールドとメッセージデザインルールおよびガ	証券メッセージについて、データフィールド、その定
Part 1	イドライン	義などの作成ルールを定めた規格。
-	パート2: データフィールドの辞書およびメッセージカタログの維	AXIACYZII MAZE ZE CALYZICAMUTIO
Part 2	持管理	
TGC 10045		カード会社等金融機関が加盟店の業種を分類するため
ISO 18245	加盟店カテゴリーコード(MCC: Merchant Category Codes)	に用いるコードを定めた規格。

IS	SO 20022	統合的な金融業務に関する通信メッセージ規格		<u>2015年3</u>
	Part 1	パート1:メタモデル		<u>月 26 日</u> 公表
	Part 2	パート2:UMLプロファイル		
	Part 3	パート3:モデリング		<u>20022 の</u> 概要」
	Part 4	パート4:XMLスキーマ生成	金融取引で利用される通信メッセージに関する規格。	10000000000000000000000000000000000000
	Part 5	パート5:リバースエンジニアリング		2020年
	Part 6	パート6:メッセージ伝送特性		<u>12月3日</u> 公表 ISO
	Part 7	パート7:登録		パネル
	Part 8	パート 8: ASN.1 生成		<u>(第2</u> 回)資料
IS	SO/TR 22126	ISO 20022 セマンティックモデル		
11	Part 3	ISO 20022 セマンティックモデルのセマンティックエンリッチメント	ISO 20022 セマンティックモデルのメンテナンスを サポートするためのセマンティックエンリッチメント についての説明。	
	<u>Part 5</u>	FIX オーケストラから共通データモデルへのマッピング	FIX Orchestra を使用して定義されたメッセージを ISO 20022 モデルにマッピングした結果を記述した もの。	
ISO 22307		プライバシー影響調査(PIA: Privacy Impact Assessment)	個人情報の収集を伴うシステムの導入・改修の際にプライバシー問題の回避あるいは低減を目的としてプライバシーリスクを事前に評価するリスク管理手法を定めた規格。	
<u>I</u>	SO/TS 23029	金融サービスにおける WAPI(Web-service-based Application Programming Interface)	金融サービスにおいてウェブ上でサービス提供する場合の API 仕様を定めた技術仕様書。	

審議中の規格等

規格番号	名称	概要	参考資料
ISO 8583	金融取引カード用の通信メッセージ	既存規格の改正	
ISO 20022	統合的な金融業務に関する通信メッセージ規格		
Part 1	パート1:メタモデル	既存規格の改正	
Part 2	パート2:UMLプロファイル	既存規格の改正	
Part 3	パート3:モデリング	既存規格の改正	
Part 4	パート 4: XML スキーマ生成	既存規格の改正	
Part 5	パート5:リバースエンジニアリング	既存規格の改正	
Part 7	パート 7: 登録	既存規格の改正	
Part 8	パート 8: ASN.1 生成	既存規格の改正	
ISO 20937	モバイルでの即時送金用の QR コードの仕様	新設	

以 上